

【依知北地区】令和5年度あつぎタウンミーティング実施結果

日 時: 令和5年6月28日(水) 午後7時00分～午後8時10分  
 会 場: 依知北公民館 集会室  
 参加者: 地区の自治会長(13名)、公民館地区館長  
 市長、副市長、政策部長、市長室長、地区市民センター所長

自治会長からの意見	市長等からの回答
意見1 GIGAスクールとタブレット学習について	
<p>【山の根自治会】                  ■GIGAスクールが始まり、クロムブックを活用した学習が開始されていますが、高齢者は子どもたちが何をしているのか把握できていません。公園などで子どもたちの姿をあまり見なくなり、ネット等のサイバー空間で過ごす時間が増えている中で、子どもたちが今何を考えているのか把握しにくくなっています。それを見えるようなかたちにできないでしょうか。例えば、小学校のホームページで子どもたちがサイバー空間で体験したことや楽しかったことなどを発表するなど、地域の高齢者も取り残されないようにしてほしいです。                  また、中学生くらいの子どもは、地元にいるので、災害時には役割を担い助けになると思いますが、子どもたちの心が地元から離れてしまっているように感じています。GIGAスクールのなかでも、地元の情報が見られるようにするなど考えていただけないでしょうか。</p>	<p>■タブレットを活用して子どもたちの学習等が行われていますが、タブレットを活用した学習の中で、子どもたちが何をしているのか見えないということは私自身も感じています。                  タブレットを用いて、学習以外にも、地域の話題や課題の情報発信を取り入れることができるのかなど、教育長とも話し合いながら調査・研究していきます。                  教育も時代とともに進化していますので、子どもたちが地域への愛着を持つきっかけづくりになると良いと思っています。                  (担当課: 教育研究所)</p>
意見2 コミュニティ交通について	
<p>【藤塚団地自治会】                  ■依知北地区の内陸工業団地には物流センターが集積していますが、近くにスーパーがありません。また、バスの本数が少なく、買い物をするのに不便を感じます。                  昨年、提起したコミュニティ交通の要望について、進捗状況はどうなっているでしょうか。                  依知北地区内を横断的に循環するようなコミュニティ交通を導入し、買い物等に出掛けやすくなってほしいです。</p>	<p>■現状、地域の高齢化率や生活の多様化があるなか、スーパーや医療機関などの施設の立地状況、地域移動ニーズなどを十分に把握した上で、定時定路線型やデマンド型、またはタクシー運賃助成など、その地域の特性に合った運行システムを検討していくこととしています。地域の特性に合った移動手段となるよう、地域の皆様と協議し進めていく必要があると考えています。                  高齢者バス割引乗車券(かなちゃん手形)購入費助成については、今年12月に販売される半年券から助成額を拡大します。また、高齢者タクシー助成については、対象者が現在の85歳以上から、70歳以上84歳以下で自動車運転免許を保有していない方にまで拡大し、交付枚数についても、年間12枚だったものを48枚に増加しましたので、対象となる方は、是非、御活用いただきますようお願いいたします。                  (担当課: 地域包括ケア推進課、都市計画課)</p>
意見3 学校給食費の無償化について	
<p>【上依知上町自治会】                  ■学校給食費の無償化については賛成です。是非、進めていただきたいです。実現に向けて、タイムスケジュールや市長の思いをお聴かせください。</p>	<p>■学校給食費の無償化については、来年の4月からスタートさせたいと考えています。                  スケジュールについては、あらゆる世代の市民の皆様のお考えをお聴きするため、7月に無作為抽出によるアンケート調査、秋にはパブリックコメントを実施し、12月の市議会に条例改正案の提出を予定し準備を進めており、令和6年4月から小・中学校の給食費の無償化を目標としています。                  また、市内の公立の小・中学校に通う子どもたちだけでなく、市外の私立学校に通う子どもや、アレルギーで食べられない子どもたちも対象として、不公平にならないようにしていきたいと考えています。                  (担当課: 学校給食課)</p>

**意見4 高齢者の外出支援について**

<p>【上依知中町自治会】 ■高齢者の外出支援については、かなちゃん手形などがありますが、利用者の声は集約されているのでしょうか。バス降車時には、かなちゃん手形を左手に、整理券と100円を右手に持ち両手がふさがってしまうため、できれば使いやすいように、かなちゃん手形だけにしてほしいとの声もあります。</p>	<p>■高齢者の外出支援については、皆様から多くの声をいただいたなかで、支援策の拡充をしています。今後、使い勝手の部分においても皆様からの声を伺っていきます。</p> <p>(担当課: 地域包括ケア推進課)</p>
--	---

**意見5 (仮称)北部地区公園の整備について**

<p>【山際団地自治会】 ■依知地域に人が集まらないのはなぜかと考えたときに、魅力ある施設がないことも一因であると思っています。市北部に防災の拠点となる施設をつくっていただきたいです。依知地域は、海老名市や相模原市からのアクセスが良いので、地域の活性化にもつながるのではないのでしょうか。</p>	<p>■市域北部には、防災拠点としての公園が未整備ですので、厚木市緑の基本計画や地域防災計画において、防災機能をもった公園として、(仮称)北部地区公園を位置付けています。</p> <p>今後は、安心・安全に暮らせる持続可能なまちの実現に向け、地域の皆様と調整を図りつつ、具体的な検討を進め、平常時にはレクリエーションの拠点として、また、災害時には一時避難所等地域の防災拠点となる地区公園の整備に向けて、公園の基本的な計画を策定し、市域北部における防災拠点となる公園の整備に取り組んでいきます。</p> <p>(担当課: 公園緑地課)</p>
--	--

**意見6 急傾斜地について**

<p>【下川入第3自治会】 ■依知地区には急傾斜地がありますが、急傾斜地から移転する際に、移転費用や仮住居の一時借上げに補助があると聞いています。 下川入から長坂までの急傾斜地ののり面をコンクリートで固めたいとの要望を出したいとの声があり、市に相談したところ、自治会を通じて要望するよう言われました。 しかし、範囲が広く、単一の自治会では対応ができないので、地権者を調べるなど市でも手助けをしてもらえないのでしょうか。</p>	<p>■急傾斜地から移転する際の補助金等については、がけ地の崩落や洪水による家屋倒壊など、災害リスクの高いハザードエリアからの移転を行う方に対し、住宅の移転等に係る費用の補助(居住誘導区域移転事業補助金)があります。</p> <p>■要望書等については、自治会で地域の要望を取りまとめ提出していただくこととなりますが、地元の会議等で、神奈川県と協力し、急傾斜地の説明や工事内容についての説明など対応できる部分もありますので、御相談いただくようお願いいたします。</p> <p>(担当課: 危機管理課、都市計画課)</p>
---	--